

2022年2月25日

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構(JR TT)が発行する 「CBI プログラム認証付きサステナビリティボンド」への投資について



京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、このたび、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行する CBI 認証付きサステナビリティボンド（以下 本債券）への投資を決定しましたのでお知らせいたします。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の用途が、①環境改善効果があること（グリーン性）及び、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券です。

本債券により調達された資金は、環境負荷の低減や地域の生活に必要な交通インフラの整備等に充当され、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成にも貢献するものです。

当金庫は、社会的課題や環境問題の解決に繋がる事業、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし持続可能な社会の形成に寄与すべく、今後も社会的使命・役割を果たして参ります。

記

<サステナビリティボンドの概要>

債券名	第153回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券 (CBI 認証付きサステナビリティボンド)
年限	10年
発行額	100億円
発行日	2022年2月25日

以上